

2018年 3月分 国内野菜・輸入野菜

品目	产地	等階級	価格見通し	出荷状況			産地作柄・入荷状況・価格動向、他
				上旬	中旬	下旬	
大根	神奈川 千葉	2L L	1,800 ~ 1,500 1,700 ~ 1,600	→	→	→	春大根の入荷、10月の天候不順から回復し順調な入荷見込む。
人参	鹿児島 徳島	L	3,000 ~ 2,500	↓	↓	→	降雪の影響もあり数量多くない、徳島も寒さの影響で、5日程度遅れてのスタート。
白菜	兵庫 茨城	4玉	4,000 ~ 3,000	↓	↓	→	天候不順により各産地出荷量減、兵庫産の冷蔵物も囲い分が少ない。茨城産は、春物が下旬より始まる。
キャベツ	千葉・神奈川 愛知	L / 8玉	4,000 ~ 3,500	→	→	→	愛知産中心の入荷、近在産地の春物、天候不順の影響で遅れる。
ほうれん草	群馬 埼玉	AM	160 ~ 140 170 ~ 150	→ →	↑ ↑	→	各産地共に、天候良好な事から、順調な入荷見込む。
小松菜	埼玉 群馬	AM	140 ~ 120	→	↑	→	中旬頃より增量見込む。
みず菜	茨城	A	130 ~ 100	→	→	→	ハウス中心、概ね順調見込む。
葱	埼玉 群馬	L	4,800 ~ 4,300	→	→	→	天候不順の影響から、入荷不安定、L中心で高値推移の見込み。
レタス	茨城	L・16	3,000 ~ 2,000	↑	↑	→	やや遅れているものの順調、中旬以降増量傾向。
胡瓜	埼玉 千葉	A	1,800 ~ 1,500	↑	→	→	遅れていた半促成タイプも、気温上昇につれ増えてくる見込み。
茄子	高知	AM	~250~	→	→	→	急な冷え込みの影響から、急激な価格の上げ下げがあります。
トマト	栃木	AM	1,800 ~ 1,600	↑	→	→	気温の上昇と共に大玉中心となり数量増。
ミニトマト	愛知	秀M	180 ~ 160	↑	→	→	W花房で花はついているので気温の上昇で数量増。
ピーマン	茨城	AM AL	100 ~ 80 2,800 ~ 2,300	→	→	↑	茨城産春物始まる、西物は袋のみ。後半からは、生育順調で入荷増見込み。
パプリカ	韓国	M	3,700 ~ 3,400	↓	↓	→	天候不順の影響で入荷安定せず高値で推移見込み。
里芋	埼玉(バラ) 宮崎・千葉(F G)	2L 2L	7,000 220 ~ 200	↓ →	↓ →	↓ →	前進出荷の影響もあり、出荷少なく週2~3回の入荷。 F Gに関しては、安定した出荷となっている。
馬鈴薯	北海道 鹿児島	2L L	1,600 ~ 1,500 2,300 ~ 2,000	→	→	→	小玉中心ながら順調な出荷、後半から増えてくる見込み。
玉葱	北海道	L大	2,300 ~ 2,200	→	↓	↓	L大中心での出荷見込み、中旬以降は減少傾向。

※出荷状況について 増量: ↑ 横這い: → 減少: ↓

2018年 3月分 国内野菜・輸入野菜

品目	産地	等階級	価格見通し	出荷状況			産地作柄・入荷状況・価格動向、他
				上旬	中旬	下旬	
生椎茸	山形秋田	A・B A・B	A160-150 A160 B120 B140-130	→ →	→ ↓	→ ↓	夏菌と冬菌と混ざった出荷となり等級がうまくバラけそう。 椎茸から、稲の作業へと移る生産者がいる事から出荷量が減少する。
本しめじ	山形	AM	～ 80 ～	→	→	→	計画的な出荷の為順調な出荷見込み。
牛蒡	青森	L	1,500 ～ 1,300	→	→	→	L大中心での出荷が続く見込み。
蓮根	茨城	AM	2,300 ～ 2,000	→	→	→	例年に比べ残量は若干少なめ、概ね順調な入荷見込む。
隱元	鹿児島	A	2,500 ～ 2,000	→	→	→	天候不順の影響で入荷量増えず高値で推移見込み、品質は良好。
プロッコリー	兵庫	AL	280 ～ 250	↓	→	→	天候回復すれば出荷量増える見込み。
アスパラ	佐賀	L	230 ～ 180	→	→	→	寒さの影響から若干遅れ気味であるが概ね順調。
にら	茨城 栃木	A2L AL	100 ～ 80 90 ～ 70	→	↑	→	中旬頃より增量見込む、現段階で2番刈り中心の中、葉先の枯れ等散見される
南瓜	ニュージー	A	1,400 ～ 1,200	→	→	→	天候良く生育順調、5玉中心。
かぶ	埼玉	AL	200 ～ 180	→	→	→	寒さの影響から大玉少なくL中心の入荷。
甘藷	千葉	L	1,500 ～ 1,300	→	→	→	他の作業との絡みによるが、概ね平年並みの出荷見込む。
長芋	北海道 青森	AL	3,800 ～ 3,600	→	→	→	安定した出荷の見込み、2L・L中心の出荷。
大葉	愛知	L	450 ～ 400	→	→	↑	低温の影響で、前半は入荷減、気温の上昇とともにに入荷が増えてくる見込み、L中心の入荷。

※出荷状況について 増量:↑ 横這い:→ 減少:↓